

もくじ

令和7年度総会 … 1
新年度を迎えて … 1
事業計画・委員 … 2
支部長紹介 …… 3
専門部長紹介 …… 4
駒王中学校統合 … 5
スポレク大会 …… 6
宮田の昔 ⑨ …… 6

宮田学区
コミュニティ推進会
第126号

令和7年6月20日発行

〈発行者〉岩間 廣 道

〈編集者〉広 報 部

〈印刷〉(有)オーバル
プリント

宮田 まなざし

定期総会の開催

各支部長など
44名参加の
もと、前年度に

宮田学区コミュニティ定
期総会が4月20日(日)、宮
田交流センター健康増進室
において開催されました。

日立市立駒王中学校長、
日立市立宮田小学校教頭先
生のご来賓の方々、新旧の
役員、運営委員、専門部員、

引き続き開催することが
できました。

総会では、岩間会長の挨拶に始まり、市長祝辞が代読されました。まず、令和6年度の事業報告、収支決算報告があり、次に令和7年度の事業計画、予算案が

審議され、いずれも原案通り可決承認されました。

また、岩間会長より令和7年度宮田学区コミュニティ推進会活動方針スローガン「みんなで拓こう、明日につづく道」が読み上げられました。続いて令和6年度の清掃功労者として、生保内支部の橋 郁夫様が表彰されました。

最後に、令和7年度役員、運営委員、専門部長が紹介されました。

本年度も皆様のご協力により無事終了することができました。また、議長の東町一区支部・小澤様、足房支部・船橋様、審議がすべて終了することができ、ありがとうございました。

大和田 豊克

令和7年度を迎えて

宮田コミュニティ推進会

会長 岩間 廣 道



新年度

に入り、

1カ月も

経たない

4月後半、

テレビでは「パンダが日本からいなくなる」との放送が各放送局から発信されていました。近々「和歌山や東京から中国へパンダ全頭が返還される」とか。その受け皿として検討されているのが、地元日立市の神峰動物園らしいのです。

確かに人は集まり、市は潤って活気は高まるでしょう。反面、道路の混雑、オーバーツーリズムの問題が

浮かび上がることは、想像しやすいこと



でしょう。会員の皆様は、どうお考えですか。

さて、当推進会は令和7年度の活動方針を次の通り策定いたしました。

- ① コミュニティの自治、運営が図られるよう、市とコミュニティの協議による持続可能なまちづくりの構築を目指します。
- ② 毎年起きている大きな自然災害に対して「自分の地域は、自分たちで守る」という意識を持ち続け、自助・共助の精神を中心とした防災訓練への参加促進を図ります。

③ 市の健康づくり推進課

や福祉関連各課および社会福祉協議会など、各種団体との地域福祉活動の連携を強めながら「住みよい町・宮田」を目指します。

④ 将来のコミュニティ活動

の担い手となる青少年およびPTA・学校との連携強化を図り、子どもたちの健全育成を目指します。

⑤ 各事業の企画スタッフ

を幅広く募集し、明るく実のある事業を進めます。また、広報活動の充実を図っていきます。

★ ★

今年度は、日立市民の身近な施策に変化が見られる年となりそうです。まず、これまで月2回発行されて

いた市報が年後半から「月1回の発行」となります。次に「再生資源の用具出し当番の完全廃止」です。将来的には、プラスチックゴミ分別からのFASAS(エフサス)利用への移行ぐらいいは「ゼロ・カーボン」を宣言している日立市は考えていることぐらいい、賢明な会員各位なら容易に察していることでしょう。

茨城県の人口が280万人を割り込み、日立市もまた16万人を下まわる寸前となった令和7年、住民同士によるコミュニケーションが取りづらくなることは、やむを得ないことなのでしょうね。学区の皆さんと協力し合い、工夫を重ねながら「住みよい町・宮田」にしていきたいと思います。

◆令和7年度 事業計画

月	実施予定日	事業名
4月	24日	切り絵教室
5月	1日・15日 22日 24日	日本書紀講座 切り絵教室 グラウンドゴルフ大会
6月	5日・19日 7日 20日 20日 21日 21日 25日 26日 28日	日本書紀講座 宮田小学校花壇整備 親子ふれあい教室 宮田まなざし発行(126号) 土曜学校 学区一斉ゴミゼロ大作戦 減塩教室 切り絵教室 防災無線使用研修
7月	9月上旬まで 3日・17日 9日 19日 19日～31日 24日 26日	宮田小学校花壇整備 日本書紀講座 防犯講演会 土曜学校 ラジオ体操 切り絵教室 宮田元気っ子体験村
8月	7日・21日 16日 22日 28日	日本書紀講座 土曜学校 親子ふれあい教室 切り絵教室
9月	4日・18日 11日 12日 20日 25日	日本書紀講座 防災技術研修 親子ふれあい教室 土曜学校 切り絵教室
10月	2日・16日 5日 5日 12日 18日 23日 25日 25日	日本書紀講座 宮田ふれあいまつり 宮田まなざし発行(127号) 再発見ウォーク 土曜学校 切り絵教室 宮田小学校花壇整備 ニュースポーツの集い
11月	1日 6日・20日 8日 15日 15日 15日 27日 30日	宮田小学校花壇整備 日本書紀講座 歴史探訪(日光) 学区一斉ゴミゼロ大作戦 郷土かるた大会 土曜学校 切り絵教室 総合防災訓練
12月	4日・18日 6日 7日 7日 17日 20日 25日	日本書紀講座 グラウンドゴルフ大会 そば打ち講習会 ジャズ講座 救命講習会 土曜学校 切り絵教室
1月	1日 8日・15日 17日 18日 22日	宮田まなざし発行(128号) 日本書紀講座 土曜学校 まゆ玉飾りづくり 切り絵教室

月	実施予定日	事業名
1月	25日 30日	味噌づくり講習会 親子ふれあい教室
2月	5日・19日 15日 20日 21日 26日	日本書紀講座 視察研修 親子ふれあい教室 土曜学校 切り絵教室
3月	5日・19日	日本書紀講座

◆本部・運営委員

役職	氏名	支部名
会長	岩間 廣道	神田
副会長	小野崎 照夫	清幡
コミュニティ会計	浅利 郁夫 奈良 玲子	生保内 清幡
福祉会計	鈴木 一広 前野 教子	清幡 東町一区
支部長	鈴木 和彦 阿久津 久 船橋 良則 水庭 亮三 水庭 紀和 大和田 元康 古内 洋子 小澤 泰男 遠藤 利秀	清幡 生保内 足房 北町 本町 神田 大平AP 東町一区 東町二区
専門部長	広報部 生活環境部 青少年育成部 文化体育部 防災・防犯部 福祉推進部 生涯学習部	阿久津 久 山下 泰弘 滑川 和之 大和田 豊克 山本 朝男 小野崎 照夫 岩間 廣道
事務局長	大和田 豊克	生保内

市・委嘱委員

❖不法投棄監視員

- 扇 清 光明
- 堀 江 憲 光明
- 滑川 和 之一
- 小田 徳 一

❖消費生活サポーター

- 茂木 順江

各種機関団体推進委員

❖日立市スポーツ推進委員

- 吉村 文生
- 佐藤 登喜江

❖日立地区体育振興会
地域指導者

- 大和田 常行

体育振興会理事

- 大和田 豊克
- 比佐 保美

❖日立市土木委員

- 橘 郁夫

地域福祉推進員

- 小野崎 照夫
- 浅利 郁夫
- 船橋 良則
- 鈴木 一広
- 朽津 美穂子
- 大谷 京子

日立市
健康づくり推進員

- 石堂 富男

支部長紹介

★北町支部

水庭 亮三



日立市の人口が今年
は16万人を
割り込む予
想です。人

口が減少し、少子高齢化が
加速すれば、コミュニティ
活動や町内会が衰退するの
ではと懸念しています。

このような環境下での活
動は、皆さんの関心をどの
ようにして集約していくの
かが大変むずかしくなりま
す。支部長の役割や責任が
重くのしかかり、苦慮して
いるところです。

★足房支部

船橋 良則



うれしい
ことに、町
内会の最年
少会員の男
の子が小学

1年生になりました。ゴミ
出しの日に大きなゴミ袋を
頑張って運ぶ姿に感動しま
した。また、その子の親は
輪番制の「階段清掃」には

子どもと一緒に参加し、当
日都合のつかない時は前日
に役目を果たすという責任
感のある家族なのです。
そんな新1年生を町内会
として、永く見守っていき
たいと思っています。

★神田支部

大和田 元康



この春、
人生初めて
の入院手術
を経験しま

した。家族
のためにも一日でも長く健
康でいようと思いました。
宮田神田町内会が解散し
神田支部として再出発して
から、早や4年目を迎えま
した。皆様のご協力をいた
だき、自主防災幹事会の皆
様を中心に、本年も楽しく
和気あいあいと活動を進め
てまいります。

★生保内支部

阿久津 久



生保内町
内会ができ
てから59年
が経ちまし
た。夏は盆

踊り、秋には運動会、また
子ども会活動など、走馬灯

のように思い出されます。

今年度からの目標は、懐
かしい思い出を残しながら
集会所を使い、少人数でも
できることを皆さんと考え
て、新しい事業を計画して
いきたいと考えています。

★本町支部

水庭 紀和



このたび
支部長を務
めます水庭
紀和です。

この町で育
ち、皆様にはいつも見守っ
ていただいています。
これから一年、皆様が
安心して快適に暮らせるよ
う、活動に積極的に取り組
んでいきたいと考えていま
す。よりよいコミュニティ
運営を目指してまいります
ので、ご理解とご協力をお
願いいたします。

★清幡支部

鈴木 和彦



小幡前町
世話人の任
期を終えて
肩の荷を下
した矢先、

今度は支部長を任せられ、さ
らに身の締まる思いです。

趣味は、ヒップホップ系
ダンスです。さくら祭りな
どでは楽しく小中高生と一
緒に踊っています。そこで
生まれる連帯感や雰囲気
結びつきが希薄に感じる地
域の中にも持ち込めればと
思っています。

地域の方が望まれている
活動を模索しつつ、参加者
の増加を図りたいと思いま
す。地域活動の復活の元年
にしたいものです。

★大平AP支部

古内 洋子



このたび
支部長を務
めることに
なりました。
当支部も

高齢化が進み、清掃活動、
その他の活動も年々厳しく
なっています。このような
状況でも可能な範囲で皆さ
んの声を反映した自治会運
営を心がけてまいります。

不慣れな面も多々ありま
すが、どうぞあたたかいご
指導、ご協力を賜りますよ
うにお願い申し上げます。

★東町一区支部

小澤 泰男



令和7年
度の活動が
始まりまし
た。昨年度
はいろいろ

な行事が中止になりました

★東町二区支部

遠藤 利秀



私は、宮
駒王中学校
の卒業生で
す。3月25

日に駒王中学校は一度閉校
し、4月8日に平沢中学校
の生徒を迎え入れ、新たに
開校式を行いました。兩日
とも写真を撮りに行きまし
た。全校生徒数は約300
人になるそうです。

私は昭和38年度の卒業で
すが、その時の卒業生は14
クラスで714名でした。
式の最後に、生徒と一緒に
校歌を万感の思いで歌うと
当時の記憶が蘇りました。

専門部の抱負

活動を通して

コミュニケーションを
図りましょう

★青少年育成部

部長 滑川 和之

本年度の当部事業は「親子ふれあい教室」、「ニュースポーツの集い」、「郷土かるた大会」、「まゆ玉飾りづくり」を計画しています。

当部の事業は、すべて親子で参加できるものです。親子でものづくりをしたり、スポーツで汗を流したり、楽しく遊んで思い出になる事業にしていきたいと思えます。また、誰でも参加できる新しいイベントも思案中です。

何かご要望がありましたら、ご一報ください。スタッフ一同、皆様のご参加をお待ちしています。

★福祉推進部

部長 小野崎 照夫

当部の活動の柱としまして、①福祉の輪を広げる情報の収集、②あんしん安全ネットワーク、③ふれあい

サロン・ふれあい健康クラブ・おもちゃライブラリーなどの事業があります。

前年度は、部員と福祉に携わる関係者との連携ができていなかったように思います。研修会などを通じて改善していきます。また、場所や人員の確保ができず、2サロンが廃止となりました。地域や市社協で対処していきます。

健康クラブ、おもちゃライブラリーにつきましても健康づくり推進課などと一緒にとなり、さらに充実を図ります。本年度もよろしくお願いいたします。

★生涯学習部

部長 岩間 廣道

今年度で4年目を迎える生涯学習部です。学区内に居住の先生に今年もお願い

した人気の「切り絵教室」、高い学術性の「日本書紀講座」をメインメニューに据え、宮田小学校の児童を募集しての「土曜学校」や修復が完了した世界遺産・日光東照宮へ訪問予定の「歴史探訪」。また、実施すると募集人数を超える「ジャズコンサート」や「クリスマス・お正月リースづくり」

といった事業で展開してまいります。

今季の新事業は「ガン予防に効く減塩教室」です。

食生活改善推進会の皆様、よろしくお願いいたします。嘘だと思ったら、ぜひ参加してくださいね。

★生活環境部

部長 山下 泰弘

当部部長を務めさせていただいて、2年目を迎えます。1年目はまだまだ知識が乏しく、不慣れなことばかりで、コミュニケーションの方々や部員の方々には多大な迷惑をおかけしたかも知れませんが、この2年目も精いっぱい努力と勉強を重ね、皆様に貢献できるように努めてまいります。

さて、今年度も年2回の「宮田小学校の花壇整備」、「蕎麦打ち講習会」、「味噌づくり講習会」を企画しています。部のモットーである「Plan(計画)・Do(実行)・Check(確認および評価)・Action(改善)」を胸に、部員の皆さんとともに活動してまいります。生活環境において善い行いやアイデアがありましたら、お聞かせください。

★広報部

部長 阿久津 久

広報誌「宮田まなざし」は、今年度は126号から129号まで発行します。今年度の方針は例年と変わりなく、宮田学区コミュニケーション推進会の特別委員会、各専門部会が実施する事業の結果報告を中心に、地域に必要な情報を的確に伝えられるような記事にしています。

これまでの「宮田まなざし」についてのご意見などは、なかなか伝わってきていません。読者の声も掲載したいと思っていますので、忌憚のないご意見をお寄せください。

★防災・防犯部

部長 山本 朝男

当部は、総勢13名で今年度の部会活動をスタートしました。地域の防災・防犯のお役に立つことを目的とし、主な事業として7月9日に日立警察署による「防犯講演会」、9月13日に「防災技術研修」、11月30日に学区内住民の「防災訓練」、12月17日に日立消防署による「救命講習会」を実施しま

す。どうぞ、皆様方の積極的な参加とご協力をお願いいたします。

最近の自然界や社会の情勢により、否が応でも私たちの防災・防犯に対する意識は高まっています。課題も多いですが、ご近所同士による助け合い「近助」を要とし、仲間と楽しく活動してまいります。

★文化体育部

部長 大和田 豊克

文化体育部の部長を務めさせていただき、4年目になります。今年度も、事務局長とセンター事務長を務めさせていただくことになりました。さらに迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞよろしく願っています。

当部の事業は、年齢に係なく楽しめる「グラウンドゴルフ」をはじめ、夏休みの「ラジオ体操」、「再発見ウォーク」などを予定しています。ぜひ親子、三世代など、幅広い方々の参加で楽しんでみませんか。運動不足の解消にもなりますし、健康増進を図って地域の方との交流を深めていただければと思います。

新生なった駒王中学校

—今年度より平沢中学校と統合—

閉校式を終えて

前学校長 藤田 洋

3月24日(月)、修了式後に「閉校式」を行いました。式には、本校の元校長先生でもある折笠修平教育長をはじめ、日立市教育委員会の皆様など、多くのご参加をいただきました。

今回、日立市の「学校再編計画」に基づき、平沢中との統合に伴う閉校式を行い、長い駒王中の歴史に一つの節目を迎えました。

しかし、閉校といっても実際は、本校生徒の学校生



活が大きく変わることはあります。駒王中は、

校名や校章、校歌など、何一つ変えることなく引き継ぐことができました。このことは、平沢中学校と仲町小学区の皆様のご理解とご厚意によるものです。

これは、学校再編を見据えて「中学生の皆さんに、できるだけ混乱を与えたくない」という配慮の結果です。駒王中の前校長として改めて感謝の意を表します。ありがとうございます。

「新」駒王中の新年度は、すでにスタートしています。すべての生徒が、毎日の授業や行事、部活動や先生方との交流、地域活動への参加、そして何気ない日常生活を通して、本当の意味で「真」駒王中生になつていくことを期待しています。私は、この節目の年に、駒王中の校長であったことを誇りに思います。宮田学区コミュニティ推進会の皆様、これまでのご支援とご協力に感謝申し上げます。

新たな伝統の

始まりを大切に

学校長 松原 浩太郎

今年度より学校長として赴任しました松原です。よろしく願います。

今年度は、特別な年です。平沢中学校と駒王中学校の2つの中学校が統合し、新生駒王中学校として新たな伝統を築く第一歩を踏み出しました。生徒と教職員一人一人のよさをつなぎ合わせ、よりよい学校にするために尽力してまいります。さて、今年度の本校の教育理念は「夢を育む感動体験」、教育目標は「たくま



捉えました。

さ」と「しなやかさ」を育むとし、次のように

①「たくましさ」を自主性・主体性や独創的といった社会を力強く生き抜く力(困難に立ち向かい、乗り越える力)

②「しなやかさ」を協調性・柔軟性や適応力といった困難をスムーズに乗る力(変化に柔軟に対応し、困難な状況でも前向きに取り組む力)

この2つの力を育むことで、激しい変化が止まることのない時代を、将来どんな状況に直面しても、自らの夢に向かって自信をもって対応できるようになると考えています。そのためには教育活動の中で、人との関わりを大切にしながら、生徒たちが様々な体験を通して学びを深めていけるように教職員一同、全力で学校教育活動を進めてまいります。今後も地域との連携を大切に、皆様とともに駒王中学校の新たな伝統の第一歩を踏み出していきたいと思っています。

宮田 元気っ子体験村

〈期 日〉 7月26日(土曜日)
〈会 場〉 宮田交流センター

宮田ふれあいまつり

〈期 日〉 10月5日(日曜日)
〈会 場〉 宮田小学校 校庭

総合防災訓練

〈期 日〉 11月30日(日曜日)
〈会 場〉 宮田小学校 校庭

私たちシーサイドマラソン

第2回 〈期 日〉 11月16日(日曜日)
〈スタート〉 日立市市民運動公園

日立地区スポレク大会に参加

―5学区が2競技で熱戦を繰り広げる―

令和7年2月1日(土)、中小路小学校体育館において「第1回日立地区スポーツレクリエーション大会」が開催されました。その目的は、地域住民の健康維持と体力増進を図るとともに、各学区間の交流と親睦を機会とし、明るい地域社会づくりに貢献することです。

この大会は、中小路・仲町・助川・会瀬・宮田の5学区のコミュニティ推進会から各学区3チームが参加して行われました。当学区からは「みやたはつらつ」



「みやたげんきA」、「みやたげんきB」の計16名が参加しました。

競技内容は「スピード玉入れ競争」と「カンタン・ボッチャ」の2種目です。玉入れは、60個のボールをバスケットへ全部入れるまでの時間を競うゲームです。ボッチャは、白いボールに赤と青の6つのボールをどれだけ近づけられるか争うゲームです。

2種目とも初めての方でも参加できるので、皆さん楽しく競技できたようです。応援にも力が入って歓声とため息が聞こえる中、和気あいあいで行えました。結果は、どちらも3位入賞となり、素晴らしい笑顔の成績を残せました。

最後に、楽しみにしていた抽選会が盛大に行われました。他のコミュニティの皆さんはじめ、大いに交流を深められ、楽しい時間を過ごせたことと思います。

文化体育部

部長 大和田 豊克

写真で見る 宮田の昔⑨

平和通り

市民から募り、応募総数のうち最も多かった「平和通り」に決定しました。

日立市は、アジア・太平洋戦争で昭和20年の6月と7月に米軍の空襲と艦砲射撃によって1400人を超える一般市民が犠牲となりました。焼け野原となった市街地では翌年、国の指定を受けて戦災復興都市計画事業が始まります。戦前にあつた日立町と助川町にまたがる都市計画は進展せず、市街地の急激な拡大は無秩序に進んでいました。復興事業は新しい街づくりの出発点となりました。

この事業の中に、国道6号と新しい日立駅を結ぶ街路「日立停車場線」が計画されました。日立停車場線は、延長1050m、幅36mで、昭和26年12月に開通します。市はこの停車場線の名称を広く

平和通りにサクラが植樹されたのも昭和26年です。国道6号からけやき通りまでの間で茨城県知事と高嶋市長により記念植樹が行われ、その後は地元有志により植樹が続けられました。平和通りの舗装工事が始まるのは昭和29年7月のこ



編集後記

とです。昭和46年に平和通りとけやき通りの交差点にあったロータリーが歩道橋に変わります。そして、日立駅とけやき通りの間に植えられていたアオギリがサクラに植え替えられたのは昭和52年のことです。

現在は、サクラ並木を形成する古木を保存し、景観を維持しながらサクラの更新が行われています。

日立市郷土博物館
研究員 萩原 明子

『宮田まなざし』第126号をお届けします。新年度を迎え、新たな活動方針が採択されました。特に昨今、自然災害が各地で起こり、甚大な被害を受けていますが、そのことについては、会長挨拶文の中で『②毎年起きている大きな自然災害に対して「自分の地域は、自分たちで守る」という意識を持ち続ける」と自助・共助の精神を中心とした防災訓練への参加促進を図ります』と述べられているように、防災訓練の強化と、自身の安全確保を示唆しています。

〈土龍〉